

3. Higashi T, Nakamura F, Saruki N, Takegami M, Hosokawa T, Fukuhara S, Nakayama T, Sobue T. Evaluation of Newspaper Articles for Coverage of Public Reporting Data ? A Case Study of Unadjusted Cancer Survival Data. *Jpn J Clin Oncol.* 2013;43(1):95-100

4. Nakamura F, Higashi T. Pattern of prophylaxis administration for chemotherapy-induced nausea and vomiting: an analysis of city-based health insurance data. *Int J Clin Oncol.* 2012 Sep 27. [Epub ahead of print]

5. Higashi T, Yoshimoto T, Matoba M. Prevalence of Analgesic Prescriptions among Patients with Cancer in Japan: An Analysis of Health Insurance Claims Data. *Glob J Health Sci.* 2012; 4(6): 197-203.

分担研究者 松田彩子

1. Matsuda A, Matsuda T, Shibata A, Katanoda K, Sobue T, Nishimoto H; The Japan Cancer Surveillance Research Group. Cancer Incidence and Incidence Rates in Japan in 2007: A Study of 21 Population-based Cancer Registries for the Monitoring of Cancer Incidence in Japan (MCIJ) Project. *Jpn J Clin Oncol.* 2013; 43(3) 328-336

2. 学会発表

分担研究者 柴田亜希子

1. Shibata A, Saika K, Matsuda T,

Matsuda A, Nishimoto H. What is the reliable incidence of childhood cancer in Japan? The 34th Annual Meeting of IACR, Cork, Ireland, 17-19 Sept, 2012.

分担研究者 伊藤秀美

1. 伊藤秀美、千原大、田中英夫、他。日本と米国の造血器腫瘍の記述疫学：罹患率の差から病院を探る。第21回地域がん登録全国協議会学術総会、高知、2013

分担研究者 杉山裕美

1. Hiromi Sugiyama, Kotaro Ozasa, Junko Tanaka, Masayuki Kakehashi, Miwako Tsunematsu, Naoya Takeda, Ken-ichi Arita, Nanao Kamada. Cancer Childhood Cancer Incidence and the Circumstances regarding Diagnosis and Treatment in Hiroshima Prefecture, 2004-2008. 17-19, September 2012. Cork, Ireland

分担研究者 大木いずみ

1. 大木いずみ, 杉山裕美, 松田智大, 柴田亜希子, 祖父江友孝. 地域がん登録における原発部位不明のがんの疫学像. 第23回日本疫学会学術総会, 大阪, 2013

分担研究者 三上春夫

1. 三上春夫, 岡本直幸. 首都圏での地域がん登録連携について. 平成23年度第2回地域がん登録事業会議, 2012.

分担研究者 岡本直幸

1. 片山佳代子, 岡本直幸: 乳がん罹患状況の地域集積性に関する研究—メッシュ法による地域がん登録データの

- 応用 - . 第 22 回日本疫学会学術総会、東京、2012
2. 片山佳代子, 助友裕子, 稲葉 裕, 岡本直幸: 乳がん罹患の地域集積性に関する研究 II - GIS を利用した地域がん登録データの応用一. 第 82 回日本衛生学会学術総会、京都、2012
 3. 片山佳代子, 岡本直幸: 神奈川県内における男性胃がん罹患の地域集積性の検討. 地域がん登録協議会学術集会、高知、2012
 4. 岡本直幸, 片山佳代子, 夏井佐代子, 三上春夫: がん患者の医学的フォローは何年後まで必要か? 地域がん登録協議会学術集会、高知、2012
 5. 片山佳代子, 安達順一, 片山梨奈, 岡本直幸, 望月友美子: 開成町フロンティアプロジェクト「健康」を地域との繋がりから学ぶための研究一. 第 82 回日本衛生学会学術総会、京都
 6. N. OKAMOTO, K. KATAYAMA, S. NATSUI, H. MIKAMI: Cancer survival rate: How long should cancer patients undergo medical follow-up? IACR Scientific Conference, Cork Ireland, 2012
 7. 片山佳代子, 岡本直幸: キャンサーサバイバー支援システムの構築に関する研究. 第 71 回日本公衆衛生学会総会、山口、2012
 8. 片山佳代子, 高山智子, 小川朝生, 岡本直幸: キャンサーサバイバー支援システムの構築に関する研究-がん電話相談と患者困りごと調査より、日本民族衛生学会総会、東京、2012
- 分担研究者 井岡亜希子
1. Ito Y, Nakayama T, Miyashiro I, Tabuchi T, Ioka A, Tsukuma H. Conditional five-year relative survival for cancer survivors from 2000-2004 in Osaka, Japan. 71st JCA 2012 in Sapporo, Japan 19th September 2012, Poster Session: P24-4 Descriptive Epidemiology.
 2. Miyashiro I, Ito Y, Tabuchi T, Ioka A, Nakayama T, Yano M, Tsukuma H. Trends in “Cure” from Gastric Cancer: Data from the Osaka Cancer Registry. 71st JCA 2012 in Sapporo, Japan 19th September 2012, Poster Session: P24-3 Descriptive Epidemiology.
 3. Tabuchi T, Ito Y, Ioka A, Miyashiro I, Tsukuma H. Incidence of metachronous second primary cancers in Osaka, Japan. 71st JCA 2012 in Sapporo, Japan 19th September 2012, Poster Session: P24-3 Descriptive Epidemiology.
 4. Ioka A, Tsukuma H. Cancer control planning to reduce cancer mortality by 30% in the next 10 years in Osaka, Japan. The 34th Annual Meeting of the IACR September 2012, Cork, Ireland
- 分担研究者 西野善一
1. 佐藤美登里、佐々木真理子、西野善一. 宮城県地域がん登録における遡り調査例の特徴. 地域がん登録全国協議会第 21 回学術集会. 2012.
 2. 松尾兼幸、柿崎真沙子、遠又靖丈、菅原由美、周婉婷、西野善一、辻一郎. カ

ルシウム摂取と前立腺がん罹患との関連について—大崎国保コホート研究—. 第 23 回日本疫学会学術総会. 2013.

- 菅原由美、柿崎真沙子、杉山賢明、西野善一、深尾彰、辻一郎. 初産年齢と子宮内膜がん罹患リスクに関する前向きコホート研究：宮城県コホート研究. 第 23 回日本疫学会学術総会. 2013.

分担研究者 早田みどり

- M Iwanaga, M Soda, Y Miyazaki. Leukemia incidence among children and adults in Nagasaki Prefecture, Japan, 1985-2008. 34th Annual Meeting of the International Association of Cancer Registries, 2012, Cork, Ireland
- M Soda, M Iwanaga, H Soda. Survival of lung cancer patients in Nagasaki, Japan: an analysis of population based cancer registry. 34th Annual Meeting of the International Association of Cancer Registries, 2012, Cork, Ireland
- M Utada, Y Ohno, S Shimizu, M Hori, M Soda. Characteristics of the prognosis of the patient with multiple primary cancer. 34th Annual Meeting of the International Association of Cancer Registries, 2012, Cork, Ireland

分担研究者 安田誠史

- 安田誠史. 医学教育とがん登録. 地域がん登録全国協議会第 21 回学術集会, 高知, 2012.

分担研究者 加茂憲一

- 加茂憲一, 佐藤健一, 富田哲治, 癌リスクの視覚化と将来予測について, 統計関連学会連合大会, 札幌, 2012.

分担研究者 松田智大

- Matsuda T, Matsuda A, Shibata A, Nishimoto H. Visualization of patients developing cancer at a young age in Japan. The 34th Annual Meeting of IACR, Cork, Ireland, 17-19 Sept, 2012.

- 松田智大, 松田彩子, 柴田亜希子, 西本寛. がん罹患の若年化傾向についての科学的考察. 第 23 回日本疫学会学術総会, 大阪, 2013

分担研究者 松田彩子

- 松田彩子, 松田智大, 柴田亜希子, 細野覚代, 大木いずみ, 伊藤秀美, 西本寛, 祖父江友孝. 婦人科がんの罹患動向および特徴. 第 23 回日本疫学会学術総会, 大阪, 2013
- Matsuda A, Matsuda T, Shibata A, Oki I, Hosono S, Ito H, Nishimoto H, Sobue T. Histological analysis of gynecological cancer incidence in Japan (2003-2007). The 34th Annual Meeting of IACR, Cork, Ireland, 17-19 Sept, 2012.

H. 知的所有権の取得状況

- 特許取得 なし
- 実用新案特許 なし
- その他 なし

Ⅱ. 分担研究報告

厚生労働科学研究費補助金（第3次対がん総合戦略研究事業）
分担研究報告書

第3期モニタリング項目収集による2008年（平成20年）全国がん罹患数・罹患率の推計

研究代表者 祖父江友孝 大阪大学大学院医学系研究科環境医学教室 教授
研究分担者 西本 寛 国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部 部長
研究分担者 松田智大 国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部 室長
研究分担者 柴田亜希子 国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部 室長
研究分担者 松田彩子 国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部 研究員

研究要旨

34 地域がん登録から、罹患データの提供を受け、2008年の全国がん罹患数・率の推計を行った。全国値推計に利用したのは、DCO 割合、DCN 割合、IM 比の精度指標基準を満たす地域で、2008年は25登録であった。これら対象地域の2008年人口の合計値は5,648万人で、総人口の44.2%に相当した。推計参加登録の精度指標平均値は、DCO 割合13.6%、IM 比2.13であった。全国がん罹患推計値（全部位、C00-C96）は、男43.8万人、女31.2万人、男女計75.0万人であった。年齢調整罹患率（人口10万対、1985年日本人モデル人口で調整）は、男女計で337.5、男421.5、女275.9となった。部位別年齢調整罹患率は、男では、胃、肺、大腸、前立腺、肝臓が高く、女では、乳房、大腸、胃、肺、子宮が高かった。今後も継続してがん罹患・死亡・生存率の動向を把握し、各指標を総合的にがん対策に利用できる体制を構築する必要がある。

A. 研究目的

第3次対がん総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班にて、全国がん罹患数・率の推計を、Monitoring of Cancer Incidence in Japan (MCIJ) プロジェクトの一環として実施した。

本研究班では、まず、各地域がん登録が目指すべき内容として「地域がん登録の目標と基準（以下、目標と基準）」8項目を定めた。次に、目標と基準8項目に沿い、「地域がん登録の標準化と精度向上に関する事前調査」（第1期平成16年7月、第2期平成18年8月、第3期事前平成21年9月、

第3期中間平成23年9月）を実施して各地域の実態を把握した。調査によって判明した各地域がん登録の目標と基準の達成状況をもとに、地域がん登録を実施している46都道府県を対象とした。本年は、2008年の地域がん登録罹患データより全国がん罹患数・罹患率を推計することを目的とした。

B. 研究方法

(1) MCIJ 参加地域がん登録

MCIJ2008に参加した36登録は、北海道、青森、岩手、秋田、山形、福島、茨城、栃木（分担研究者：大木いずみ）、群馬、千葉

(同: 三上春夫)、神奈川 (同: 岡本直幸)、新潟、富山、石川、福井 (同: 服部昌和)、山梨、岐阜、愛知 (同: 伊藤秀美)、滋賀、京都、大阪 (同: 井岡亜希子)、兵庫、鳥取、島根、岡山、広島 (同: 杉山裕美)、山口、徳島、香川、愛媛、高知 (同: 安田誠史)、佐賀、長崎 (同: 早田みどり)、熊本、鹿児島、沖縄である。この内、北海道 (2009年) 及び大阪 (2007年) は参考データとしての提出だったため、集計表には含まれていない。

(2) データ収集

国立がん研究センターがん対策情報センターで運営しているファイル共有サイトにアップロードする形式でデータの提出を依頼した。データの即時性の指標である「提出期間内の提出」は、31/34 府県であった。

(3) 精度基準

全部位、男女合計について、①「罹患者中死亡情報のみで登録された患者」(DCO) の割合<25%、あるいは、「死亡情報で初めて把握された患者」(DCN) 割合<30%、かつ、②「罹患者と人口動態統計によるがん死亡数との比」(IM 比) ≥ 1.5 の両条件を満たす登録を全国推計に用いた。

(4) 人口データ

各道府県の人口は、2008年に、国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部と、国立社会保障・人口問題研究所人口動態研究部の金子隆一部長と共同で開発したものであり、2000年と2005年の国勢調査の性、年齢階級別の総人口、日本人人口より、2008年人口を外挿法により求めた。2008年の全国の性、年齢階級別人口は、総務省統計局による推計人口を用い、罹患集計には総人口を、死亡集計には日本

人人口を用いている (表 1 参照)。

(5) がん罹患データ収集方法

本研究班によって定められた標準的な方法に従い、データの品質管理と集計を実施した。この作業においては、国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部において開発した、がんサーベイランスシステムを利用した。

(6) 全国がん罹患数・率の推計法

- 1) 集計対象年の部位、性、年齢階級別罹患数を登録別に算出した。対応する性、年齢階級別人口を同様に求め、2008年の部位、性、年齢階級別罹患率を登録別に算出した。
- 2) 精度基準を満たす登録について、部位、性、年齢階級別罹患率の算術平均値を求め、これを全国の部位、性、年齢階級別罹患率の推計値 (補正前) とした。
- 3) 2008年の性、年齢階級別全国人口を、2項で得た部位、性、年齢階級別罹患率推計値に乘じ、全国の部位、性、年齢階級別罹患数推計値 (補正前) を得た。
- 4) 3項で推計された部位、性、年齢階級別罹患数を部位、性別に総和して、部位、性別罹患数推計値 (補正前) を得た。
- 5) 1から4項と同様の計算方法で、登録別の部位、性、年齢階級別死亡率の算術平均を用いて、全国がん死亡数推計値を部位、性別に計算した。
- 6) 人口動態死亡統計より、2008年の全国がん死亡数実測値を、部位、性別に得た。
- 7) 6項で得た部位、性別全国死亡数の実測値と、5項で得た推計値との比を補正係数とし、これを部位、性別に計算した。
- 8) 3項で得た補正前の部位、性、年齢階級別罹患数に、7項で得た部位、性別の補

正係数を乗じて、部位、性、年齢階級別罹患数（推計値）を得た。それを全国人口で除し、部位、性、年齢階級別罹患率（推計値）とした。

- 9) 8項で推計された年齢階級別罹患数を総和して、部位、性別罹患数（推計値）を得た。
- 10) 8項で推計された部位、性、年齢階級別罹患数を男女で合計し、男女計の部位、年齢階級別罹患数を得た。それを総和して、全年齢の部位別罹患数を得た。それらを全国人口で除し、罹患率を得た。

C. D. 研究結果及び考察

(1) 登録精度指標

表 2 に 2008 年の集計対象地域の人口、罹患数、死亡数、及び登録精度指標を示した。B (3) で述べた精度の基準を満たす登録は、2008 年は、岩手、秋田、山形、茨城、栃木、群馬、千葉、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、愛知、滋賀、京都、鳥取、島根、岡山、広島、山口、愛媛、佐賀、長崎、熊本の 25 登録であった。これら対象地域の 2008 年人口の合計値は 5,648 万人で、表 1 中の 2008 年総人口の 44.2%に相当した。

推計参加登録の精度指標の平均値は、DCO 割合 13.6%、IM 比 2.13 であった。届出罹患数における病理診断のある症例の割合 (MV/I%) の平均値は、75.5%だった。

(2) 主要部位別全国がん罹患数・罹患率推計値

主要部位別推計値について、表 3 に年齢階級別罹患数、表 4 に年齢階級別罹患率、表 5 に性別推計値の概要、表 6 に男女計の

推計値を示した。

(3) 2008 年がん罹患数・罹患率

性別の補正係数は全部位で男 1.01、女 1.01 となった。

2008 年の全国がん罹患数推計値（全部位において上皮内がん、頭蓋内の良性腫瘍を含まない）は、男 43.8 万人、女 31.2 万人、合計 75.0 万人となり、2007 年推計値の 70.4 万人より 4.6 万人増加した。年齢調整罹患率（人口 10 万対、1985 年日本人モデル人口で調整）は、男女計で 337.5、男 421.5、女 275.9 となった。

全部位の年齢調整罹患率は 2003 年来、横ばい傾向が観察されていたが、日本人人口で調整した 2008 年の年齢調整罹患率（男女計）は、337.5 で、2007 年値の 323.6 と比較すると、4.3%の増加となった。内訳を見ると、男は 2007 年値 405.3 が 2008 年値 421.5 に 4.3%増加し、女では 2007 年値 263.8 が 2008 年値 275.9 に 4.6%増加していた。

部位別に年齢調整罹患率を観察すると、2007 年値比で 10%以上の増加は、男では喉頭、皮膚、脳・中枢神経系、甲状腺、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫でみられた。女では、口腔・咽頭、喉頭、皮膚、子宮頸部、子宮体部、腎・尿路（膀胱除く）、悪性リンパ腫で 10%以上の増加がみられた。

図 1 に、罹患数における上位 10 部位の罹患割合を性別に示した。男では、胃 (19.2%)、肺 (15.4%)、大腸 (15.0%)、前立腺 (11.8%)、肝臓 (7.3%)、の順に多く、女では、乳房 (19.0%)、大腸 (15.1%)、胃 (12.4%)、肺 (9.5%)、子宮 (6.9%) であった。罹患数における上位 5 部位（男では胃、肺、大腸、前立腺、肝臓、女では乳房、大腸、胃、

肺、子宮)の全がんに占める割合は、男で68.8%、女で63.0%であった。MCIJ2007と比較し、順位の変動はみられなかった。

部位別年齢調整罹患率は(図2)、男で胃80.5、大腸64.3、肺61.9、前立腺46.1、肝臓30.9の順で高かった。女では、乳房69.6、大腸36.0、胃29.1、子宮26.1の順となり、それに続くのが肺21.6であった。

男女の上位5部位の罹患率を年齢階級別に図3に示す。男の場合(胃、大腸、肺、前立腺、肝臓)、胃がんの曲線の立ち上がりが早く、40代後半から急激に増加していた。大腸がんは、胃がん同様に40代からの増加が見られるものの、高齢でその傾向は鈍り、70代では肺がんに逆転されていた。肺がんも胃がんと同じような年齢に合わせた増加傾向が見られたが、急激な増加が始まる年齢が10年ほど遅く、60代に近くなってから急増し、70代では胃がんの罹患率を超えていた。肝がんは、肺がんと同様に、50代後半から増え始めるが、肺がんと比較すると70代以降は増加が見られない。前立腺がんは5部位の中では罹患率の増加が始まる年齢が最も遅く、40代までの罹患率は極めて低いが、50代後半より急増し、高齢者に多いがんであることが特徴付けられた。

女の5部位では(乳房、大腸、胃、肺、子宮)、乳がんは特徴的な罹患率の曲線を示し、30代前半から急増し、45-49歳でピークを迎えた後、60代後半より減少していた。子宮がんは、乳がんより更に増加する年齢が低く20代から増えているが、55-59歳でピークを迎え、その後は85歳以上まで罹患率は微減または横ばいであった。大腸がん、胃がん、肺がんは、似通った罹患率の曲線を描いており、最高齢の年齢階級まで継続

して増加傾向が見られた。胃がんについては、男性と比べ、立ち上がりの年齢が若干低めであった。また、この3部位については、男性と比べ、50代以降の増加は比較的緩やかであった。

(4) 結果の考察

がん罹患は、罹患数、年齢調整率ともに大きく増加した。部位別に観察すると、それぞれに、増加、減少が見られる。

死亡率を用いた現行の補正方法では、地域の差の補正は可能であるが、完全性の精度の補正はできない。この点は、推計に利用する地域を、B(3)で示した完全性の精度基準に基づいて選定することでクリアされていると考えるが、毎年の推計利用地域間での精度のばらつきが罹患数・罹患率の増減に影響を与えている。また、各地域におけるがん診療連携拠点病院の指定による院内がん登録の整備、DPC病院における地域医療指数に地域がん登録への参画が記載されたことによる届出数の継続的な増大が、変化の主要因と考えられる。罹患数の増加に伴うIM比の急激な増大を見ると、この変化は、全てが真のがん罹患リスクの変化に因るものではないと考える方が妥当である。年次推移のより慎重な解析については、分担研究者の片野田耕太、加茂憲一、雑賀公美子による本報告書の別稿を参照されたい。

(5) 今後の展望

MCIJプロジェクトの一環としての、全地域がん登録実施道府県に呼びかけての罹患データの収集・集計・推計作業が6回目となり、研究班としても軽い負担で集計作業を完了することができるようになった。MCIJプロジェクトに参加した地域も、そ

の中で精度基準を達成した地域も、前回より大幅に増え、近い将来に全都道府県で高精度のデータが整備され、全国値を推計ではなく単純集計として公表することが可能

となるだろう。本研究班終了後も、ルーチンワークとして、データ収集・公表の即時性をより一層高めた全国がん罹患モニタリング集計を実施しできる体制を整える。

表1 全国人口 —2008年—

年齢階級	総人口			日本人人口		
	男	女	計	男	女	計
全年齢	62251000	65441000	127692000	61424000	64523000	125947000
0-4	2769000	2636000	5405000	2740000	2608000	5347000
5-9	2968000	2819000	5787000	2942000	2794000	5736000
10-14	3065000	2919000	5984000	3040000	2895000	5935000
15-19	3152000	3003000	6155000	3114000	2959000	6074000
20-24	3650000	3455000	7105000	3536000	3334000	6870000
25-29	3892000	3738000	7630000	3767000	3612000	7379000
30-34	4565000	4430000	8996000	4467000	4321000	8788000
35-39	4858000	4750000	9609000	4775000	4644000	9419000
40-44	4236000	4170000	8406000	4167000	4080000	8248000
45-49	3906000	3875000	7781000	3853000	3807000	7660000
50-54	3904000	3918000	7822000	3862000	3869000	7731000
55-59	4865000	4972000	9838000	4828000	4936000	9764000
60-64	4374000	4584000	8958000	4345000	4557000	8902000
65-69	3845000	4195000	8041000	3825000	4174000	7999000
70-74	3213000	3744000	6957000	3199000	3728000	6927000
75-79	2474000	3232000	5705000	2464000	3221000	5685000
80-84	1569000	2490000	4059000	1562000	2482000	4044000
85+	943000	2510000	3454000	938000	2503000	3441000

表 2 集計対象地域別登録精度 —2008年—

地域	人口	罹患数	死亡数	DCN割合 (%)	DCO割合 (%)	IM比	MV割合 (%) ^{*1}	MV割合 (%) ^{*2}	Timeliness	推計参加登録
青森県	1403938	7987	4646	42.6	42.6	1.72	55.7	90.7	○	
岩手県	1357632	8516	4059	22.5	22.5	2.10	74.7	91.7	○	*
秋田県	1112498	8439	3929	7.9	5.0	2.15	79.1	83.2	○	*
山形県	1191748	8399	3952	17.8	5.5	2.13	81.4	85.6	○	*
福島県	2057043	9439	5956	16.7	16.7	1.58	77.8	91.7	○	
茨城県	2948668	15823	7988	22.8	18.4	1.98	72.1	86.7	○	*
栃木県	2011156	11347	5248	20.7	13.5	2.16	78.1	89.6	○	*
群馬県	2009051	11455	5420	21.7	13.8	2.11	76.2	87.3	○	*
千葉県	6092624	27218	14402	26.7	19.6	1.89	71.1	85.8	○	*
神奈川県	8906376	38573	20575	22.9	22.9	1.87	64.8	81.6	○	*
新潟県	2388990	15322	7422	5.6	5.6	2.06	82.8	87.4	○	*
富山県	1097963	7596	3466	20.6	20.6	2.19	59.3	74.7		*
石川県	1162127	7171	3288	27.6	27.6	2.18	69.7	91.1	○	*
福井県	811464	5042	2356	13.6	3.6	2.14	82.5	85.2	○	*
山梨県	876031	5755	2462	29.8	11.8	2.34	76.2	85.4	○	*
岐阜県	2092366	10373	5593	32.4	32.4	1.85	62.7	92.6	○	
愛知県	7328725	34806	17049	22.6	10.2	2.04	80.6	89.0	○	*
滋賀県	1393951	6406	3282	23.7	10.4	1.95	77.2	85.3	○	*
京都府	2629815	13828	7176	24.9	24.9	1.93	65.5	87.2	○	*
兵庫県	5575583	27893	15260	42.0	25.3	1.83	65.5	85.2		
鳥取県	599604	4350	1977	14.9	14.9	2.20	73.7	86.6	○	*
島根県	725919	5772	2545	28.6	5.4	2.27	70.3	73.9	○	*
岡山県	1948785	12712	5244	13.4	5.2	2.42	84.0	87.5	○	*
広島県	2856508	18896	7994	9.9	5.2	2.36	91.3	94.1	○	*
山口県	1462893	9663	4671	26.6	15.3	2.07	75.2	87.7	○	*
徳島県	796334	4554	2357	35.1	35.1	1.93	63.2	90.8	○	
香川県	999946	6490	2942	35.9	28.4	2.21	68.4	91.7	○	
愛媛県	1443269	10376	4232	29.5	29.5	2.45	65.1	89.3	○	*
高知県	781066	5311	2543	37.3	27.6	2.09	61.7	81.7	○	
佐賀県	855841	5303	2724	23.8	6.7	1.95	77.0	82.3		*
長崎県	1447853	9804	4747	8.2	8.2	2.07	82.9	89.7	○	*
熊本県	1822976	11059	5162	19.3	13.1	2.14	76.9	87.2	○	*
鹿児島県	1725022	8331	5268	46.3	46.3	1.58	51.8	76.3	○	
沖縄県	1382915	5750	2717	35.1	35.1	2.12	64.7	91.8	○	
合計	73296680	399759	198652	24.0	18.0	2.01	72.8	86.8		
平均値				24.4	18.5	2.06	72.3	86.7		
【推計参加登録】										
合計	56482467	313631	151370	20.4	14.6	2.07	75.2	86.6		
平均値				20.2	13.6	2.13	75.5	86.2		

死亡数: 年齢不詳を除く

DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

DCO: 死亡票のみで登録されているもの

IM比: 罹患数と死亡数との比

MV割合^{*1}: 罹患数全体における病理診断のある症例の割合

MV割合^{*2}: 届出罹患数における病理診断のある症例の割合

合計: 各地域の罹患数、死亡数、DCN、DCOそれぞれの合計から計算した値

平均値: 各地域における値の算術平均値

推計参加登録: ①DCN割合<30%あるいはDCO割合<25%、②IM比>=1.5の両条件を満たす登録

推計参加登録:岩手県,秋田県,山形県,茨城県,栃木県,群馬県,千葉県,神奈川県,新潟県,富山県,石川県,福井県,山梨県,愛知県,滋賀県,京都府,鳥取県,島根県,岡山県,広島県,山口県,愛媛県,佐賀県,長崎県,熊本県

表3 主要部位別、性別、年齢階級別全国罹患数(推計値) - 2008年

部位	全年齢	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+
男																			
全部位	437787	420	231	275	445	565	931	1680	3106	4436	7962	15035	36261	49702	65700	79152	78343	56324	37219
口腔・咽頭	11024	0	0	9	5	25	35	88	149	187	392	648	1420	1673	1943	1626	1354	928	542
食道	17308	0	0	0	0	0	1	3	26	84	224	637	1948	2693	3438	3303	2524	1614	813
胃	84082	5	0	0	4	23	58	153	407	685	1631	2946	7445	9963	13297	15765	14525	10535	6640
大腸(結腸・直腸)	65669	0	0	1	11	29	101	205	494	839	1477	2622	6281	8400	10402	11622	10949	7479	4757
結腸	40149	0	0	1	7	13	57	123	241	462	787	1409	3408	4707	6130	7185	7088	5190	3341
直腸	25520	0	0	0	4	16	44	82	253	377	690	1213	2873	3693	4272	4437	3861	2289	1416
肝および肝内胆管	32148	30	1	1	4	2	1	44	77	256	512	1276	3102	3792	4920	6491	5963	3640	2036
胆のう・胆管	10956	2	0	0	0	1	3	8	26	42	121	219	582	872	1310	1911	2185	1968	1706
膵臓	15912	0	4	1	3	0	2	14	38	102	265	558	1430	1962	2325	2823	2822	2131	1432
喉頭	4896	1	0	0	0	0	0	1	21	42	67	160	426	768	866	890	798	581	275
肺	67614	1	2	0	3	20	19	66	259	411	792	1819	4618	6611	9137	11393	14006	11245	7212
皮膚*1	7127	1	0	5	0	11	28	82	105	145	240	437	505	773	1036	1389	1389	1200	1088
前立腺	51534	0	9	3	8	1	1	2	8	14	88	564	2398	5074	9143	12069	11026	6644	4482
膀胱	13975	11	2	0	0	10	9	4	67	94	176	409	996	1511	1559	2229	2635	2332	1931
腎・尿路(膀胱除く)	12772	28	1	3	2	3	5	52	208	285	459	779	1362	1639	1666	2149	2006	1239	886
脳・中枢神経系	2780	31	42	62	43	73	43	128	114	103	132	169	303	202	262	385	327	241	120
甲状腺	3043	0	0	9	9	31	42	96	169	205	184	212	395	390	386	403	265	129	118
悪性リンパ腫	12520	11	25	17	66	94	106	167	165	320	483	835	1289	1291	1586	1789	1996	1420	860
多発性骨髄腫	3103	0	0	0	4	0	0	8	7	34	39	95	251	319	343	509	648	549	297
白血病	6518	180	102	98	145	100	98	140	142	189	233	260	464	619	740	876	899	707	526
女																			
全部位	311980	355	248	247	394	697	1466	3781	6892	10275	14373	17672	27681	30267	33916	38767	40188	37467	47294
口腔・咽頭	4498	1	1	0	13	13	22	78	90	130	118	171	392	370	517	574	600	636	772
食道	3248	0	0	0	0	0	6	0	1	32	67	121	273	409	494	492	415	387	551
胃	38828	0	6	8	2	13	62	191	440	618	933	1331	2581	3478	4246	5461	5974	5750	7734
大腸(結腸・直腸)	47103	5	0	0	11	17	48	134	382	614	1057	2059	3630	4378	5786	6731	6987	6715	8549
結腸	34136	5	0	0	11	10	16	92	248	376	652	1313	2489	2955	3947	4923	5323	5177	6599
直腸	12967	0	0	0	0	7	32	42	134	238	405	746	1141	1423	1839	1808	1664	1538	1950
肝および肝内胆管	16364	19	6	0	3	10	0	12	76	41	116	239	637	1070	2057	3012	3394	2954	2718
胆のう・胆管	10783	0	2	0	0	0	0	12	12	33	64	177	365	499	901	1323	1760	2162	3473
膵臓	13672	0	0	0	1	3	8	28	68	171	329	724	940	1382	2004	2354	2486	3146	
喉頭	399	0	0	0	0	0	0	3	1	19	18	33	59	59	51	59	50	47	
肺	29661	0	0	0	0	9	25	70	95	229	433	1020	2080	2973	3565	4532	4728	4361	5541
皮膚*1	7000	4	10	0	14	13	61	67	153	121	194	333	358	537	782	965	1094	2227	
乳房	59389	0	0	0	0	31	281	1139	2451	4709	6596	6411	8079	7803	6770	5379	4063	3045	2632
子宮	21508	0	0	0	8	71	357	971	1740	1701	1926	2175	3158	2396	1778	1646	1432	993	1156
子宮頸部	9794	0	0	0	6	49	286	801	1268	1113	1036	812	958	777	663	568	524	474	459
子宮体部	10815	0	0	0	2	22	71	165	451	569	864	1345	2161	1568	1065	1018	788	390	336
卵巣	9012	1	10	22	49	124	106	162	336	502	745	941	1298	1077	928	786	707	564	654
膀胱	4379	5	0	0	0	2	0	21	26	17	27	85	223	253	365	619	748	801	1187
腎・尿路(膀胱除く)	5990	16	0	1	4	1	21	29	77	110	192	280	426	569	578	881	1038	784	983
脳・中枢神経系	2495	59	64	68	35	49	43	88	113	100	94	142	162	255	245	259	286	244	189
甲状腺	8615	0	9	4	41	127	195	336	512	666	743	685	1117	1029	850	798	675	427	401
悪性リンパ腫	9555	23	16	12	30	63	52	134	136	209	373	547	816	903	1069	1190	1438	1213	1331
多発性骨髄腫	2759	0	0	0	0	0	0	1	19	11	25	92	153	213	311	378	551	486	519
白血病	4638	113	81	87	93	79	53	132	96	123	183	172	412	385	444	507	543	575	560

*1 悪性黒色腫を含む

推計参加登録:岩手県,秋田県,山形県,茨城県,栃木県,群馬県,千葉県,神奈川県,新潟県,富山県,石川県,福井県,山梨県,愛知県,滋賀県,京都府,鳥取県,島根県,岡山県,広島県,山口県,愛媛県,佐賀県,長崎県,熊本県

表4 主要部位別、性別、年齢階級別全国罹患率(推計値) —2008年—

部位	全年齢	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+
男																			
全部位	703.3	15.2	7.8	9.0	14.1	15.5	23.9	36.8	63.9	104.7	203.8	385.1	745.3	1136.3	1708.7	2463.5	3166.7	3589.8	3946.9
口腔・咽頭	17.7	0.0	0.0	0.3	0.2	0.7	0.9	1.9	3.1	4.4	10.0	16.6	29.2	38.2	50.5	50.6	54.7	59.1	57.5
食道	27.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	2.0	5.7	16.3	40.0	61.6	89.4	102.8	102.0	102.9	86.2
胃	135.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.6	1.5	3.4	8.4	16.2	41.8	75.5	153.0	227.8	345.8	490.7	587.1	671.4	704.1
大腸(結腸・直腸)	105.5	0.0	0.0	0.0	0.3	0.8	2.6	4.5	10.2	19.8	37.8	67.2	129.1	192.0	270.5	361.7	442.6	476.7	504.5
結腸	64.5	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	1.5	2.7	5.0	10.9	20.1	36.1	70.1	107.6	159.4	223.6	286.5	330.8	354.3
直腸	41.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	1.1	1.8	5.2	8.9	17.7	31.1	59.1	84.4	111.1	138.1	156.1	145.9	150.2
肝および肝内胆管	51.6	1.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	1.0	1.6	6.0	13.1	32.7	63.8	86.7	128.0	202.0	241.0	232.0	215.9
胆のう・胆管	17.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5	1.0	3.1	5.6	12.0	19.9	34.1	59.5	88.3	125.4	180.9
膵臓	25.6	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	0.8	2.4	6.8	14.3	29.4	44.9	60.5	87.9	114.1	135.8	151.9
喉頭	7.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	1.0	1.7	4.1	8.8	17.6	22.5	27.7	32.3	37.0	29.2
肺	108.6	0.0	0.1	0.0	0.1	0.5	0.5	1.4	5.3	9.7	20.3	46.6	94.9	151.1	237.6	354.6	566.1	716.7	764.8
皮膚*1	11.4	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.7	1.8	1.7	2.5	3.7	6.1	9.0	11.5	20.1	32.2	56.1	76.5	115.4
前立腺	82.8	0.0	0.3	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	2.3	14.4	49.3	116.0	237.8	375.6	445.7	423.5	475.3
膀胱	22.4	0.4	0.1	0.0	0.0	0.3	0.2	0.1	1.4	2.2	4.5	10.5	20.5	34.5	40.5	69.4	106.5	148.6	204.8
腎・尿路(膀胱除く)	20.5	1.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	1.1	4.3	6.7	11.8	20.0	28.0	37.5	43.3	66.9	81.1	79.0	94.0
脳・中枢神経系	4.5	1.1	1.4	2.0	1.4	2.0	1.1	2.8	2.3	2.4	3.4	4.3	6.2	4.6	6.8	12.0	13.2	15.4	12.7
甲状腺	4.9	0.0	0.0	0.3	0.3	0.8	1.1	2.1	3.5	4.8	4.7	5.4	8.1	8.9	10.0	12.5	10.7	8.2	12.5
悪性リンパ腫	20.1	0.4	0.8	0.6	2.1	2.6	2.7	3.7	3.4	7.6	12.4	21.4	26.5	29.5	41.2	55.7	80.7	90.5	91.2
多発性骨髄腫	5.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.8	1.0	2.4	5.2	7.3	8.9	15.8	26.2	35.0	31.5
白血病	10.5	6.5	3.4	3.2	4.6	2.7	2.5	3.1	2.9	4.5	6.0	6.7	9.5	14.2	19.2	27.3	36.3	45.1	55.8
女																			
全部位	476.7	13.5	8.8	8.5	13.1	20.2	39.2	85.3	145.1	246.4	370.9	451.0	556.7	660.3	808.5	1035.4	1243.4	1504.7	1884.2
口腔・咽頭	6.9	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	0.6	1.8	1.9	3.1	3.0	4.4	7.9	8.1	12.3	15.3	18.6	25.5	30.8
食道	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.8	1.7	3.1	5.5	8.9	11.8	13.1	12.8	15.5	22.0
胃	59.3	0.0	0.2	0.3	0.1	0.4	1.7	4.3	9.3	14.8	24.1	34.0	51.9	75.9	101.2	145.9	184.8	230.9	308.1
大腸(結腸・直腸)	72.0	0.2	0.0	0.0	0.4	0.5	1.3	3.0	8.0	14.7	27.3	52.6	73.0	95.5	137.9	179.8	216.2	269.7	340.6
結腸	52.2	0.2	0.0	0.0	0.4	0.3	0.4	2.1	5.2	9.0	16.8	33.5	50.1	64.5	94.1	131.5	164.7	207.9	262.9
直腸	19.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.9	0.9	2.8	5.7	10.5	19.0	22.9	31.0	43.8	48.3	51.5	61.8	77.7
肝および肝内胆管	25.0	0.7	0.2	0.0	0.1	0.3	0.0	0.3	1.6	1.0	3.0	6.1	12.8	23.3	49.0	80.4	105.0	118.6	108.3
胆のう・胆管	16.5	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.8	1.7	4.5	7.3	10.9	21.5	35.3	54.5	86.8	138.4
膵臓	20.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.6	0.6	1.6	4.4	8.4	14.6	20.5	32.9	53.5	72.8	99.8	125.3
喉頭	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.5	0.5	0.7	1.3	1.4	1.4	1.8	2.0	1.9
肺	45.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.7	1.6	2.0	5.5	11.2	26.0	41.8	64.9	85.0	121.0	146.3	175.1	220.8
皮膚*1	10.7	0.2	0.4	0.0	0.5	0.4	1.6	1.5	1.4	3.7	3.1	5.0	6.7	7.8	12.8	20.9	29.9	43.9	88.7
乳房	90.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	7.5	25.7	51.6	112.9	170.2	163.6	162.5	170.2	161.4	143.7	125.7	122.3	104.9
子宮	32.9	0.0	0.0	0.0	0.3	2.1	9.6	21.9	36.6	40.8	49.7	55.5	63.5	52.3	42.4	44.0	44.3	39.9	46.1
子宮頸部	15.0	0.0	0.0	0.0	0.2	1.4	7.7	18.1	26.7	26.7	26.7	20.7	19.3	17.0	15.8	15.2	16.2	19.0	18.3
子宮体部	16.5	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	1.9	3.7	9.5	13.6	22.3	34.3	43.5	34.2	25.4	27.2	24.4	15.7	13.4
卵巣	13.8	0.0	0.4	0.8	1.6	3.6	2.8	3.7	7.1	12.0	19.2	24.0	26.1	23.5	22.1	21.0	21.9	22.7	26.1
膀胱	6.7	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.5	0.5	0.4	0.7	2.2	4.5	5.5	8.7	16.5	23.1	32.2	47.3
腎・尿路(膀胱除く)	9.2	0.6	0.0	0.0	0.1	0.0	0.6	0.7	1.6	2.6	5.0	7.1	8.6	12.4	13.8	23.5	32.1	31.5	39.2
脳・中枢神経系	3.8	2.2	2.3	2.3	1.2	1.4	1.2	2.0	2.4	2.4	2.4	3.6	3.3	5.6	5.8	6.9	8.8	9.8	7.5
甲状腺	13.2	0.0	0.3	0.1	1.4	3.7	5.2	7.6	10.8	16.0	19.2	17.5	22.5	22.4	20.3	21.3	20.9	17.1	16.0
悪性リンパ腫	14.6	0.9	0.6	0.4	1.0	1.8	1.4	3.0	2.9	5.0	9.6	14.0	16.4	19.7	25.5	31.8	44.5	48.7	53.0
多発性骨髄腫	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3	0.6	2.3	3.1	4.6	7.4	10.1	17.0	19.5	20.7
白血病	7.1	4.3	2.9	3.0	3.1	2.3	1.4	3.0	2.0	2.9	4.7	4.4	8.3	8.4	10.6	13.5	16.8	23.1	22.3

*1 悪性黒色腫を含む

表5 主要部位別全国罹患数及び年齢調整全国罹患率（推計値）

—性別 —2008年—

推計参加登録:岩手県,秋田県,山形県,茨城県,栃木県,群馬県,千葉県,神奈川県,新潟県,富山県,石川県,福井県,山梨県,愛知県,滋賀県,京都府,鳥取県,島根県,岡山県,広島県,山口県,愛媛県,佐賀県,長崎県,熊本県

部位	推計 死亡数	全国 死亡数	補正 係数	罹患数	粗罹患率	年齢調整罹患率		DCO割合 (%)*4	IM比	MV割合 (%)*4
						世界人口*2	日本人口*3			
男										
全部位	205075	206337	1.01	437787	703.3	296.8	421.5	13.2	2.12	76.0
口腔・咽頭	4263	4720	1.11	11024	17.7	8.5	11.5	8.6	2.34	86.8
食道	9504	9997	1.05	17308	27.8	12.1	16.8	11.5	1.73	82.6
胃	33476	32969	0.98	84082	135.1	56.3	80.5	11.2	2.55	85.1
大腸(結腸・直腸)	22834	23416	1.03	65669	105.5	45.5	64.3	10.8	2.80	83.6
結腸	14172	14481	1.02	40149	64.5	26.9	38.6	11.3	2.77	82.5
直腸	8662	8935	1.03	25520	41.0	18.6	25.7	10.0	2.86	85.2
肝および肝内胆管	21899	22328	1.02	32148	51.6	21.6	30.9	20.2	1.44	29.3
胆のう・胆管	8457	8307	0.98	10956	17.6	6.5	9.7	20.9	1.32	53.0
膵臓	13888	13703	0.99	15912	25.6	10.5	15.1	20.5	1.16	40.7
喉頭	840	902	1.07	4896	7.9	3.3	4.7	5.2	5.43	89.7
肺	48424	48605	1.00	67614	108.6	41.8	61.9	17.6	1.39	72.7
皮膚*1	624	653	1.05	7127	11.4	4.6	6.7	3.9	10.91	95.1
前立腺	9804	9989	1.02	51534	82.8	31.2	46.1	8.0	5.16	85.7
膀胱	4538	4438	0.98	13975	22.4	8.7	12.8	9.7	3.15	83.9
腎・尿路(膀胱除く)	4571	4512	0.99	12772	20.5	9.5	13.1	9.9	2.83	78.6
脳・中枢神経系	1058	1011	0.96	2780	4.5	2.9	3.4	15.3	2.75	72.6
甲状腺	519	493	0.95	3043	4.9	2.8	3.7	5.2	6.17	92.5
悪性リンパ腫	5426	5363	0.99	12520	20.1	9.8	13.3	9.9	2.33	88.1
多発性骨髄腫	2264	2087	0.92	3103	5.0	1.9	2.9	18.3	1.49	73.3
白血病	4515	4554	1.01	6518	10.5	6.5	7.6	16.2	1.43	92.3
女										
全部位	134744	136603	1.01	311980	476.7	205.6	275.9	14.1	2.28	74.9
口腔・咽頭	1797	1862	1.04	4498	6.9	2.7	3.7	11.8	2.42	82.6
食道	1456	1749	1.20	3248	5.0	1.8	2.5	14.8	1.86	79.4
胃	17641	17187	0.97	38828	59.3	20.7	29.1	14.9	2.26	80.8
大腸(結腸・直腸)	19390	19590	1.01	47103	72.0	25.7	36.0	12.9	2.40	79.4
結腸	14124	14322	1.01	34136	52.2	17.8	25.2	13.6	2.38	78.2
直腸	5266	5268	1.00	12967	19.8	7.9	10.8	11.1	2.46	82.4
肝および肝内胆管	10933	11331	1.04	16364	25.0	7.5	11.1	24.6	1.44	24.7
胆のう・胆管	9726	9004	0.93	10783	16.5	4.2	6.3	26.3	1.20	42.2
膵臓	12287	12273	1.00	13672	20.9	6.2	9.1	24.0	1.11	34.7
喉頭	61	80	1.31	399	0.6	0.2	0.3	14.5	4.99	77.5
肺	17389	18239	1.05	29661	45.3	15.3	21.6	19.4	1.63	69.9
皮膚*1	659	681	1.03	7000	10.7	3.4	4.8	4.8	10.28	93.6
乳房	10939	11796	1.08	59389	90.8	53.9	69.6	5.1	5.03	91.3
子宮	5320	5709	1.07	21508	32.9	20.3	26.1	6.3	3.77	89.9
子宮頸部	2360	2486	1.05	9794	15.0	10.2	13.0	4.3	3.94	92.6
子宮体部	1502	1720	1.15	10815	16.5	9.7	12.5	2.8	6.29	94.0
卵巣	4536	4599	1.01	9012	13.8	8.0	10.2	13.0	1.96	78.6
膀胱	2164	2029	0.94	4379	6.7	1.9	2.8	16.5	2.16	74.9
腎・尿路(膀胱除く)	2464	2445	0.99	5990	9.2	3.5	4.8	13.6	2.45	72.3
脳・中枢神経系	727	754	1.04	2495	3.8	2.6	2.9	16.3	3.31	67.6
甲状腺	1096	1019	0.93	8615	13.2	8.2	10.3	4.9	8.45	91.7
悪性リンパ腫	4354	4080	0.94	9555	14.6	6.3	8.4	12.0	2.34	85.2
多発性骨髄腫	2283	2059	0.90	2759	4.2	1.3	1.9	21.6	1.34	67.3
白血病	3084	3121	1.01	4638	7.1	4.3	4.8	19.4	1.49	91.4

死亡数: 年齢不詳を除く

*1 悪性黒色腫を含む

*2 年齢調整罹患率の基準人口を世界標準人口とした場合

*3 年齢調整罹患率の基準人口を1985年日本モデル人口とした場合

*4 各登録室における割合の算術平均値

表 6 主要部位別全国罹患数及び年齢調整全国罹患率（推計値）

—男女計 —2008年—

推計参加登録:岩手県,秋田県,山形県,茨城県,栃木県,群馬県,千葉県,神奈川県,新潟県,富山県,石川県,福井県,山梨県,愛知県,滋賀県,京都府,鳥取県,島根県,岡山県,広島県,山口県,愛媛県,佐賀県,長崎県,熊本県

部位	全国 死亡数	罹患数	粗罹患率	年齢調整罹患率		
				世界人口*2	日本人口*3	IM比
全部位	342940	749767	587.2	244.3	337.5	2.19
口腔・咽頭	6582	15522	12.2	5.5	7.4	2.36
食道	11746	20556	16.1	6.6	9.1	1.75
胃	50156	122910	96.3	37.0	52.4	2.45
大腸(結腸・直腸)	43006	112772	88.3	34.9	48.9	2.62
結腸	28803	74285	58.2	22.0	31.2	2.58
直腸	14203	38487	30.1	12.9	17.7	2.71
肝および肝内胆管	33659	48512	38.0	14.1	20.3	1.44
胆のう・胆管	17311	21739	17.0	5.2	7.8	1.26
膵臓	25976	29584	23.2	8.2	11.9	1.14
喉頭	982	5295	4.1	1.7	2.3	5.39
肺	66844	97275	76.2	27.0	39.3	1.46
皮膚 *1	1334	14127	11.1	3.9	5.6	10.59
乳房	11796	59389	90.8	53.9	69.6	5.03
子宮	5709	21508	32.9	20.3	26.1	3.77
子宮頸部	2486	9794	15.0	10.2	13.0	3.94
子宮体部	1720	10815	16.5	9.7	12.5	6.29
卵巣	4599	9012	13.8	8.0	10.2	1.96
前立腺	9989	51534	82.8	31.2	46.1	5.16
膀胱	6467	18354	14.4	4.9	7.2	2.84
腎・尿路(膀胱除く)	6957	18762	14.7	6.3	8.7	2.70
脳・中枢神経系	1765	5275	4.1	2.7	3.1	2.99
甲状腺	1512	11658	9.1	5.5	7.0	7.71
悪性リンパ腫	9443	22075	17.3	7.9	10.6	2.34
多発性骨髄腫	4146	5862	4.6	1.6	2.3	1.41
白血病	7675	11156	8.7	5.3	6.1	1.45

死亡数: 年齢不詳を除く

乳房: 女性のみ

*1 悪性黒色腫を含む

*2 年齢調整罹患率の基準人口を世界標準人口とした場合

*3 年齢調整罹患率の基準人口を1985年日本モデル人口とした場合

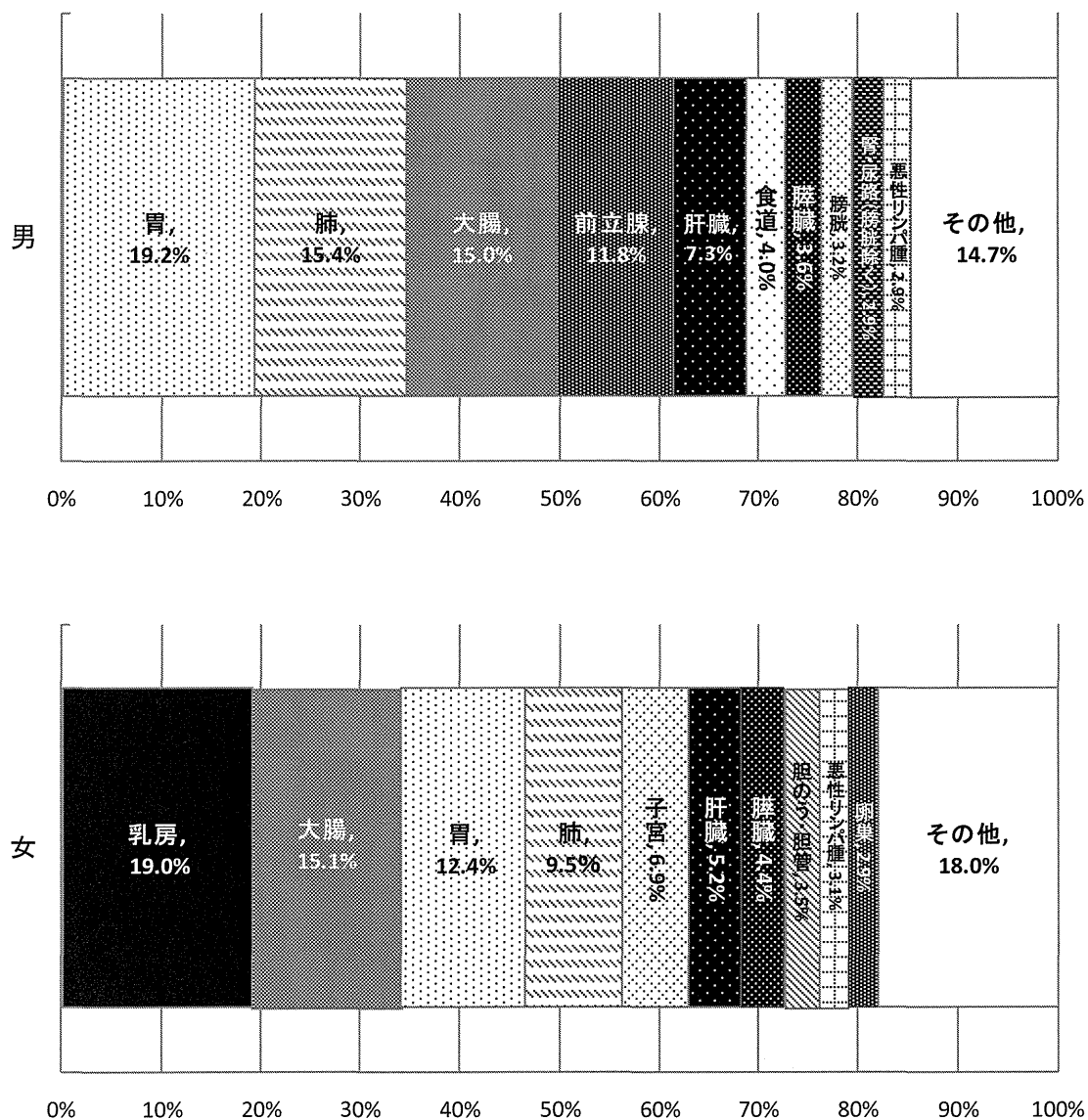


図 1. 2008 年全国がん罹患数（推計値）の部位別割合

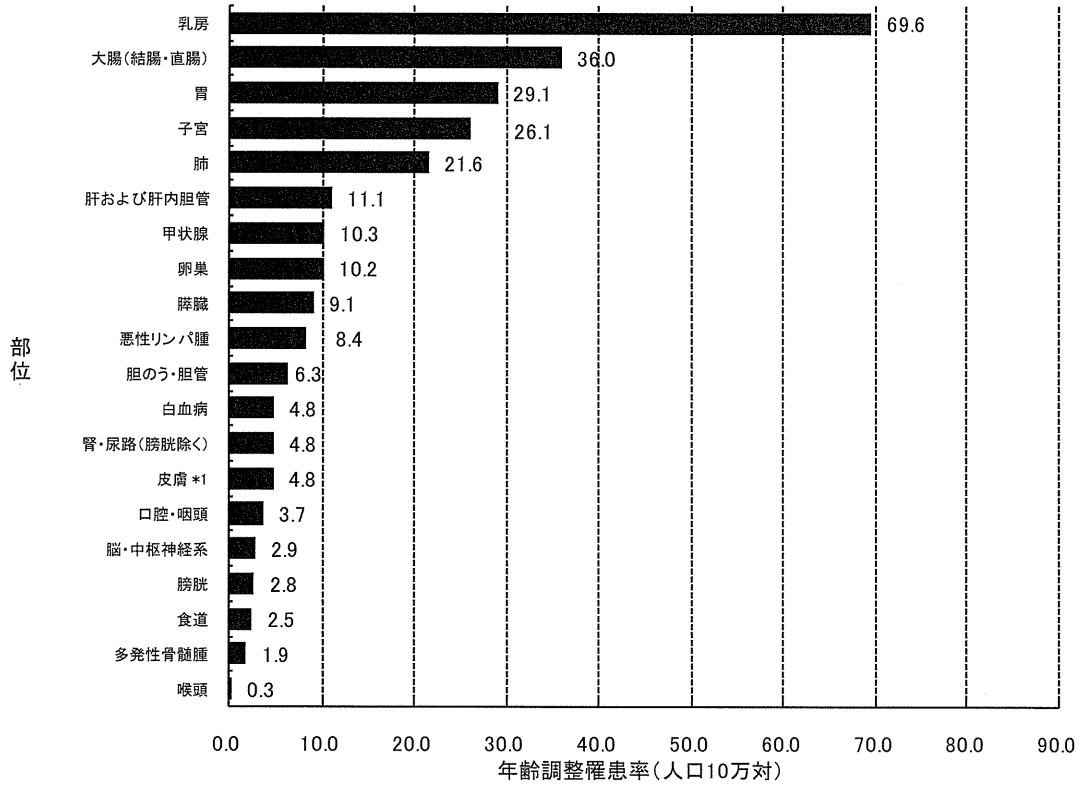
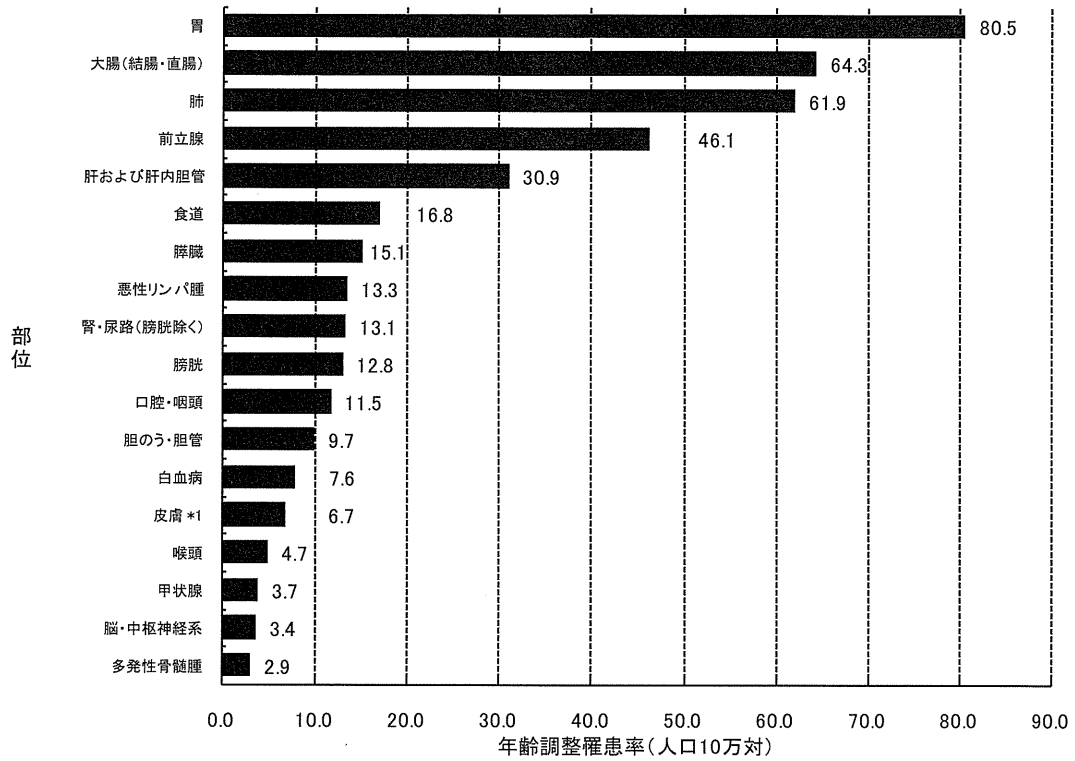


図 2. 部位別年齢調整罹患率 (上段：男性、下段：女性)

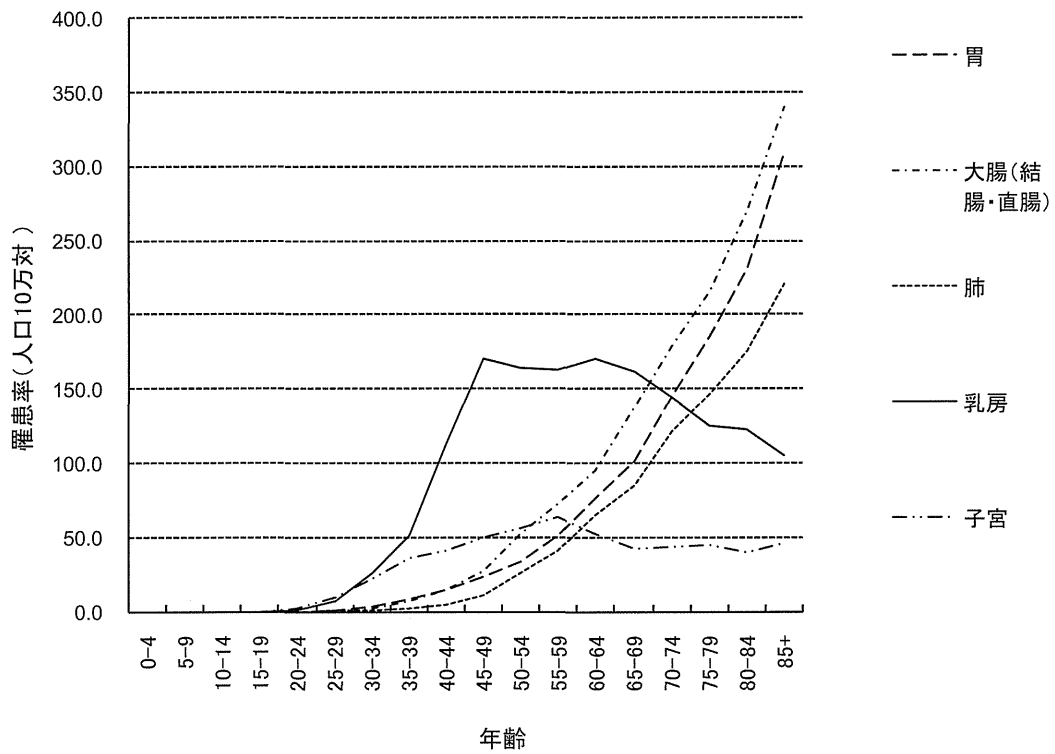
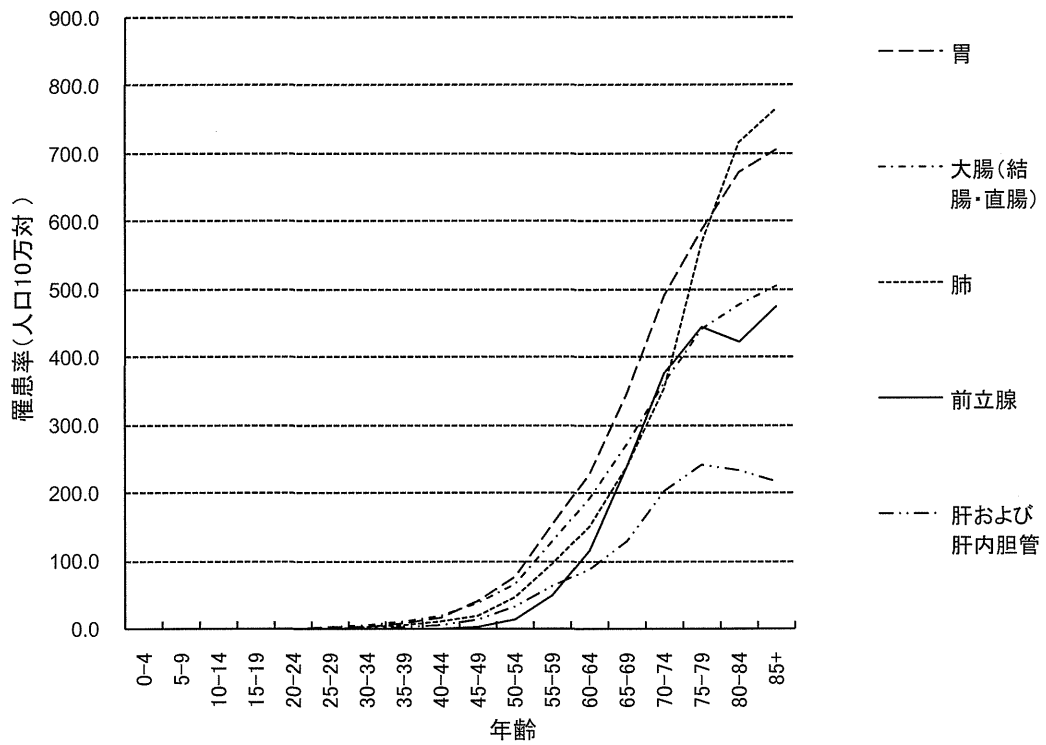


図 3. 上位 5 部位の年齢階級別罹患率 (上段：男性、下段：女性)

E. 結論

第3期モニタリング項目14項目に従って罹患データを収集し、2008年年全国がん罹患数・罹患率の推計を行った。

全地域がん登録事業実施道府県を対象とした全国がん罹患モニタリング集計を実施し、今後も継続してがん罹患・死亡・生存率の動向を把握し、こうした指標を総合的にがん対策に利用できる体制を構築しなければならない。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

1. McCarthy BJ, Shibui S, Kayama T, Miyaoka E, Narita Y, Murakami M, Matsuda A, Matsuda T, Sobue T, Palis BE, Dolecek TA, Kruchko C, Engelhard HH, Villano JL. Primary CNS germ cell tumors in Japan and the United States: an analysis of 4 tumor registries. *Neuro Oncol.* 2012 Sep;14(9):1194-200.
2. Matsuda A, Matsuda T, Shibata A, Katanoda K, Sobue T, Nishimoto H; The Japan Cancer Surveillance Research Group. Cancer Incidence and Incidence Rates in Japan in 2007: A Study of 21 Population-based Cancer Registries

for the Monitoring of Cancer Incidence in Japan (MCIJ) Project. *Jpn J Clin Oncol.* 2013; 43(3) 328-336

2. 学会発表

1. Shibata A, Kumiko Saika, Matsuda T, Matsuda A, Nishimoto H. What is the reliable incidence of childhood cancer in Japan? The 34th Annual Meeting of IACR, Cork, Ireland, 17-19 Sept, 2012.
2. Matsuda A, Matsuda T, Shibata A, Oki I, Hosono S, Ito H, Nishimoto H, Sobue T. Histological analysis of gynecological cancer incidence in Japan (2003-2007). The 34th Annual Meeting of IACR, Cork, Ireland, 17-19 Sept, 2012.
3. 松田彩子, 松田智大, 柴田亜希子, 細野覚代, 大木いずみ, 伊藤秀美, 西本寛, 祖父江友孝. 婦人科がんの罹患動向および特徴. 第23回日本疫学会学術総会, 大阪, 2013

H. 知的所有権の取得状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案特許

なし

3. その他

なし

厚生労働科学研究費補助金（第3次対がん総合戦略研究事業）
分担研究報告書

全国がん罹患モニタリング集計に基づいた 2003-2005 年症例生存率の集計

研究代表者 祖父江友孝 大阪大学大学院医学系研究科環境医学教室 教授
研究分担者 西本 寛 国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部 部長
研究分担者 松田智大 国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部 室長
研究分担者 柴田亜希子 国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部 室長
研究分担者 松田彩子 国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部 研究員

研究要旨

「地域がん登録の精度向上と活用に関する研究」班において、1993-96年、1997-99年罹患患者の生存率集計を実施してきたが、2000-02年診断患者の集計から、本研究班に引き継いだ。今回は、10地域がん登録から、データの提供を受け、2003-05年診断患者の全国生存率を集計し、性別、部位別、年齢階級別、地域別に観察した。登録精度と予後の把握の両者について、一定の水準を満たす7登録（宮城、山形、新潟、福井、滋賀、大阪、長崎）の罹患データ28.2万件から生存率計測の標準方式による集計対象19.0万件を用い、5年相対生存率を計測した。全部位の5年相対生存率は58.6%で、部位別では、前立腺93.8%から膵臓7.0%に分布した。今後も継続してがん罹患・死亡・生存率の動向を把握し、こうした指標を総合的にがん対策に利用できる体制を構築しなければならない。

A. 研究目的

わが国において有効ながん対策を推進するにおいて、がんの罹患、死亡および生存率の全国値を推計して慎重に分析し、府県間の比較をすることは、必要不可欠な基礎である。

厚生労働省がん研究助成金「地域がん登録」研究班において、平成15年度（2003年度）まで継続実施してきた全国がん罹患数・率の推計作業（1975-1999年罹患数を整備）は、2000年罹患数推計作業以降、本研究班に引き継がれた。異なる対象・異なる項目によるデータ収集を複数の研究班が個別に実施すると、データ提出登録における作業負担が過

重となることが理由の一つであるが、がんの罹患、死亡および生存率を系統的に一つの機関で集計・解析し、専門家や国民に情報提供する体制を構築することは、わが国のがん対策の推進に寄与すると考えるからである。

本研究では、全国がん罹患モニタリング集計の一環として、生存率の全国値を推計し、罹患率、死亡率とともに観察することを目的とした。

B. 研究方法

(1) 全国がん罹患モニタリング集計
2003-2005年生存率報告参加地域がん登録